

2022年3月期 第1四半期 連結決算 説明資料



2021年7月29日
東邦ガス株式会社

目 次

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要 …… 3
2. 2022年3月期 連結決算の見通し…………… 9
- ＜参考＞ 中期経営計画目標の進捗…………… 13

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要

(1) まとめ



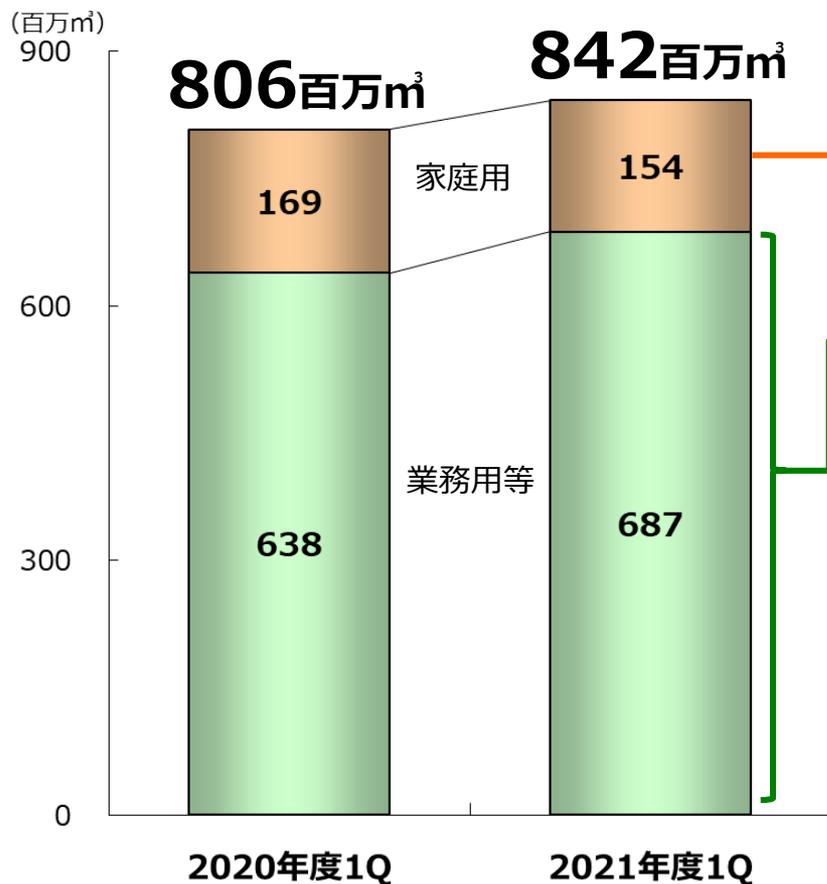
- **都市ガス販売量は842百万m³、対前年同期4.4%増**
LPG販売量は117千トン、同11.5%増
電力販売量は393百万kWh、同41.6%増
- **売上高は1,027億円、対前年同期1.1%増**
経常利益は74億円、同23.2%減

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要

(2) お客さま数・販売量



取付メーター数 2,515千件 2,539千件 (+0.9%)



都市ガス

+35百万m³ +4.4%

家庭用

△14百万m³ △8.4%

春先の高気温による給湯・暖房需要の減少など

業務用等

+50百万m³ +7.8%

お客さま先設備の稼働増など

L P G

お客さま数※ 599千件 : +9千件 (+1.5%)

※配送受託件数含む

販売量 117千トン : +12千トン (+11.5%)

電気

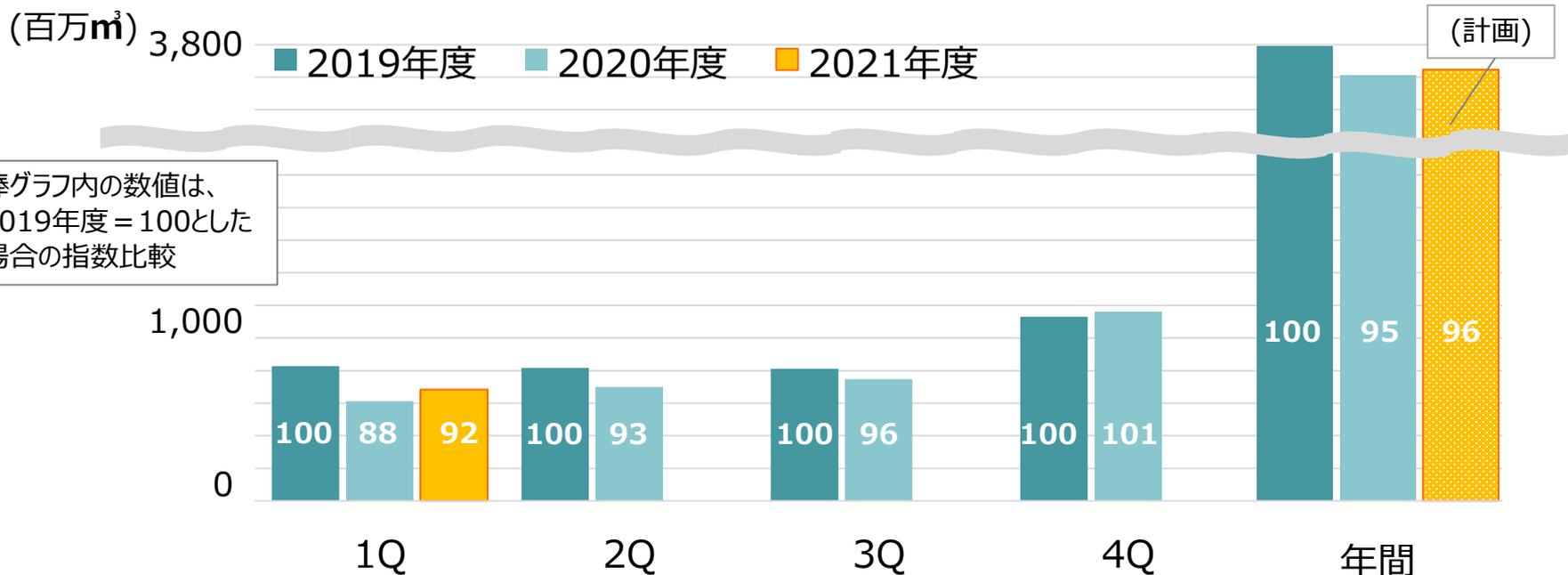
お客さま数 459千件 : +93千件 (+25.3%)

販売量 393百万kWh : +115百万kWh (+41.6%)

平均気温	19.5℃	19.4℃	△0.1℃
------	-------	-------	-------

↳ 2021年度月別平均気温(対前年) : 4月+1.8℃、5月△1.1℃、6月△1.2℃

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要 (参考) 直近3力年の都市ガス販売量の推移



2020年度の対前年増減率

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
家庭用	+0.3%	+0.9%	△1.2%	+6.0%	+2.3%
業務用等	△14.4%	△7.3%	△4.0%	+0.1%	△6.3%
合計	△11.7%	△6.5%	△3.6%	+1.5%	△4.8%

2021年度の対前年増減率

	1Q (実績)	2Q	3Q	4Q	年間 (計画)
家庭用	△8.4%				△3.8%
業務用等	+7.8%				+2.1%
合計	+4.4%				+1.0%

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要

(3) 収支状況



単位：億円

	2022.3期 1Q	2021.3期 1Q	増減	増減率
売上高	1,027	1,016	11	1.1%
売上原価	658	621	37	6.0%
供給販売費 一般管理費	305	307	△ 2	△ 0.7%
経常利益	74	97	△ 22	△ 23.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	53	67	△ 14	△ 21.0%

	2022.3期 1Q	2021.3期 1Q	対前年 同四半期比較
原油価格（全日本CIF）	66.9 ドル/バレル	32.2 ドル/バレル	34.7ドル高
為替レート（TTM）	109.5 円/ドル	107.6 円/ドル	1.9 円安

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要

(4) 経常利益 増減要因 (対前年同期)

経常利益 (97億円⇒74億円) △22億円

■ **ガス販売量の影響** **± 0億円**

■ **スライドタイムラグの影響** **△30億円**

(2021.3期1Q +15億円 ⇒ 2022.3期1Q △15億円)

■ **原材料在庫による受払差の影響** **± 0億円**

■ **その他** **+ 8億円**

1. 2022年3月期 第1四半期連結決算の概要

(5) 財政状況



TOHO GAS

単位：億円

	2022.3期 1Q	2021.3期	増減		2022.3期 1Q	2021.3期 1Q	増減
総資産	5,855	6,018	△163	設備投資	108	88	19
(投資有価 証券評価益)	(590)	(621)	(△31)	減価償却費	89	93	△4
純資産	3,656	3,594	61				
自己資本 比率	62.4%	59.7%	2.7 ポイント				
有利子負債	1,286	1,299	△12				

2. 2022年3月期 連結決算の通期見通し

(1) まとめ



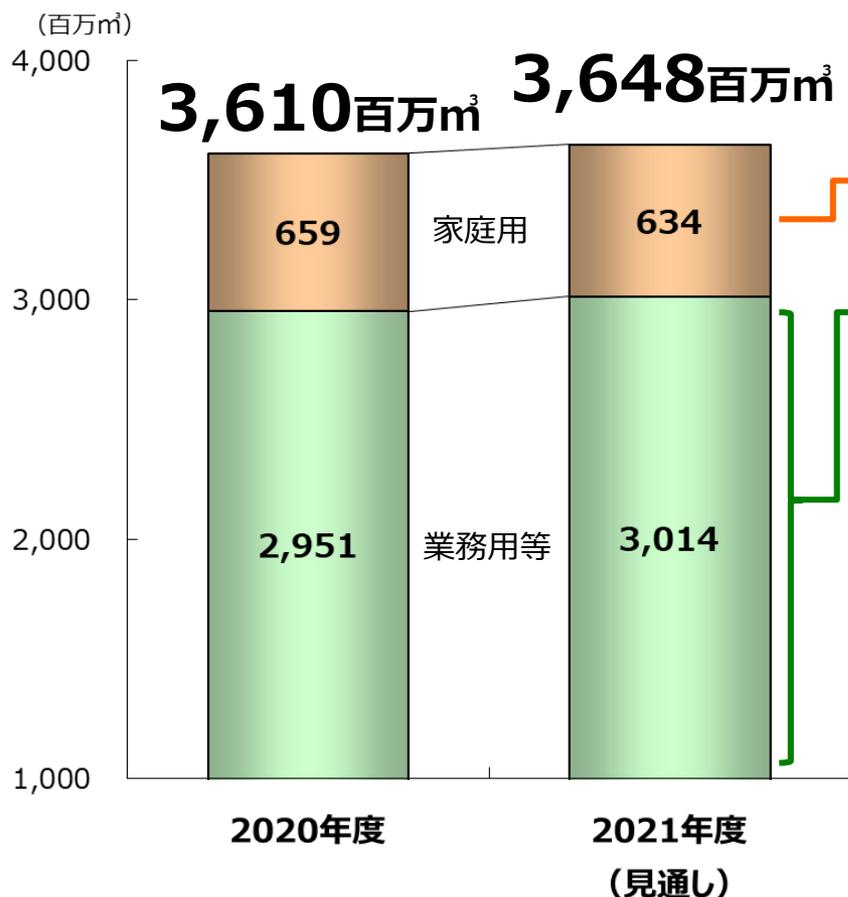
(前回公表値から変更なし)

- 都市ガス販売量は対前年1.0%増の3,648百万m³、
LPG販売量は同6.5%増の492千トン、
電力販売量は同24.0%増の19.9億kWhの想定
- 原油価格65ドル/バレル、
為替レート110円/ドルの前提のもと、
売上高は対前年5.8%増の4,600億円、
経常利益は同18.8%減の135億円の想定

2. 2022年3月期 連結決算の通期見通し (2) お客さま数・販売量



取付メーター数 2,533千件 2,551千件 (+0.7%)



都市ガス

+37百万m³ +1.0%

家庭用

△25百万m³ △3.8%

業務用等

+62百万m³ +2.1%

L P G

お客さま数※ 604千件 : +10千件 (+1.7%)

※配送受託件数含む

販売量 492千トン : +30千トン (+6.5%)

電気

お客さま数 514千件 : +76千件 (+17.4%)

販売量 19.9億kWh : +3.8億kWh (+24.0%)

平均気温	17.0℃	16.5℃	△0.5℃
------	-------	-------	-------

2. 2022年3月期 連結決算の通期見通し

(3) 収支状況等



単位：億円

	2022.3期 見通し	2021.3期 実績	増減	増減率
売上高	4,600	4,347	252	5.8%
経常利益	135	166	△31	△18.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	90	85	4	4.7%
設備投資	485	343	142	41.4%
減価償却費	374	374	△0	△0.0%

【前提】

(単位：ドル/バレル、円/ドル)

	2022.3期	2021.3期	増減
原油価格	65.5	43.4	△22.1
為替レート	109.9	106.1	△3.8

【感応度(年間)】

	原材料費	ガス粗利
原油価格+1ドル/バレル	+9億円	△1.5億円
為替レート +1円/ドル	+11億円	△2億円

※7月以降の前提は、原油価格65ドル/バレル、為替レート110円/ドル

2. 2022年3月期 連結決算の通期見通し (4) 経常利益 増減要因 (対前年)

経常利益 (166億円⇒135億円) △31億円

■ ガス販売量の影響 ± 0億円

■ スライドタイムラグの影響 △95億円

(2021.3期 +30億円 ⇒ 2022.3期 △65億円)

■ 原材料在庫による受払差の影響 +25億円

■ その他 +39億円

<参考> 中期経営計画目標の進捗



		2019年度	2020年度	2021年度 (計画)	中計目標 2021年度
天然ガス	お客さま数※1	251万件	253万件	255万件	255万件
	販売量※2	38.8億m ³	37.0億m ³	37.4億m ³	41億m ³
L P G	お客さま数※3	58.9万件	59.4万件	60.4万件	59万件
	販売量	48.6万トン	46.2万トン	49.2万トン	53.5万トン
電気	お客さま数	33.5万件	43.8万件	51.4万件	30万件
	販売量	9.9億kWh	16.0億kWh	19.9億kWh	10億kWh

※1 取付メーター数 ※2 L N G販売分を含む ※3 配送受託件数を含む

		2019年度	2020年度	2021年度 (計画)	中計目標 2019~21年度
営業キャッシュフロー		683億円	643億円	280億円	累計1,600億円以上
都市ガス事業投資		277億円	277億円	350億円	累計800億円以上
成長事業投資		207億円	167億円	340億円	累計600億円以上
R O A		2.9%	1.5%	1.5%程度	平均 3%以上